

10/11 学芸会特集

香中生の応援出演とPTA発表で学芸会を盛り上げました 全校9人が力をあわせて発表しました！



1年生は、お互いに息を合わせて、始めのことばをしっかりとできました。



香中生の演舞により、学芸会が盛り上がり、保護者・地域の皆さんに大きな感動が生まれました。

十月十一日、香深井小学校の学芸会を行い、百名を超えるお客様が会場に足を運んでくれました。伝統の「礼文太鼓」で開演。各学級の演目をはじめ、全校による器楽、合唱、踊り、そして劇と力いっぱい表現することができました。今年も、九人中、五人の子どもが香小の学芸会は初めてでしたが、スローガンにもあるように、九人の力を生かして練習を積み重ね、堂々と発表することができました。子どもたちの力はたいしたもの。特に、最後の演目である全校劇「寿限無」は長いセリフが続く劇です。二年生以上はみんな主役級のセリフがあり、一年生の役どころも重要でした。会場からは、笑いがおこり、大きな声援が送られていました。また、昨年引き続き、香中生による迫力ある演舞、PTAによる桃岩太鼓もありました。小さな学校ですが、文化を楽しみふれあう一日にすることができました。来賓および保護者・地域の皆様、そして香深中の子どもたちや関係者、町内の教職員の皆様に足を運んで頂き、本当にありがとうございました。

カフカイ

学校と家庭と地域を結ぶ
香深井小学校 学校だより



第224号

発行：香深井小学校
発行日：H27. 11. 2
発行責任者：本間正博
TEL 86-1926

校風
思いやり

今年の学級発表も 子どもたちが輝いていました

子どもたちが輝いていました

二・三年生の歌（二・三年学級）

二・三年生は、得意な縄跳び・ダブルダッチやキーボード演奏、そして自分たちで作詞・作曲した「二・三年の歌」を発表して、素敵な舞台をつくりました。



桃岩太鼓（五・六年学級）

五・六年学級は、桃岩太鼓に挑戦。はじめは、礼文太鼓の中でも一番難しいこともあり、今年ではできないと考えていました。しかし、六年生は「最後だから取り組みたい」ということで桃岩太鼓を決めました。子どもたち三人と担任で練習を重ね、本番では最後まで叩くことができました。



きもちをあわせて（1年学級）



1年学級は、群読に取り組み、4人の子どもたちがそれぞれの持ち味を発揮して、元気の良いパフォーマンスを見せてくれました。国語の学習で取り組んできた詩の音読により、大きな声で表現することができました。最後は、サングラスにカマキリの手をつけて、カマキリになりきってやっていました。

香小児童会長 三浦光騎君のメッセージです

三浦光騎君のメッセージです

今年の香小生九人は「一人ひとりの力をいかし、九人で作り上げる学芸会」というスローガンを作りました。今年も半分以上が香小の学芸会が始めてで、楽しみ半分、ドキドキと不安も半分と、みんなもう完ぺきというという人はいなかったと思いますが、何があってもお客さんを笑顔にしようと、時間をかけて教えてあげたり、教えてもらったりするなど、友だちと協力して学芸会を成功させようがんばってききました。

そのがんばりが、今回の学芸会の成功につながったと思っています。香小の学芸会に足を運んでいただきありがとうございます。また、来年もよろしくお願ひします。



全校劇「寿限無」を終え、全員で最後の挨拶

11月の行事予定

- 2日(月) 全校朝会
- 3日(火) 文化の日 保育所お遊戯会
- 4日(水) 学校評議員会 後期委員会
- 5日(木) 新1年生知能検査
- 7日(土) フットサル郵便局杯
- 8日(日) 香深地区PTA交流レク
- 9日(月) 全校朝会 中期クラブ
- 10日(火) ALT 情報モラル講座
- 15日(日) 文化フェスティバル
- 16日(月) 全校朝会 後期委員会
- 17日(火) PTA役員会
- 19日(木) 職員会議
- 20日(金) 礼文学発表会(ピスカ21)
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 24日(火) 全校朝会 ALT
- 26日(木) 日本習字
- 30日(月) 全校朝会 後期委員会



はちまる交流会に 太鼓と合唱で参加しました

10月25日、ピスカの大ホールで、はちまる交流会が行われ、全町の子どもたちが参加して交流会を盛り上げました。

はじめに、児童会長の三浦君（6年）が、ボランティア活動の発表を行い、その後、香小生による礼文太鼓の発表。最後に、町内の小学生による「音楽のおくりもの」を合唱しました。



紅白の餅を手際よく丸めていきます。手作りの餅でのおもてなしです。



学芸会の最後は、体育館の中央に集まって、子どもたちがまわりから餅をまきました。

学芸会の締めくくりは、やっぱり餅まきです
香小の学芸会の締めくくりは、伝統の餅まきでした。一週間前の土曜日に、お母さんと先生で餅つきをして、餅一個と子どものメッセージをいっしょに袋につめて冷凍しました。学芸会の当日に解凍し、学芸会の閉会にあわせて子どもたちが餅まきをします。
学芸会に来てくれたお客様に感謝の気持ちを伝えようとして取り組みました。



児童会書記局による ハロウィン・パーティー

10月29日の昼休み、児童会によるハロウィンパーティーが開催されました。全校児童が参加して、二つのチームに分かれ、かぼちゃのお菓子作り、速さと美しさを競うマミーラップゲーム（ミイラづくりゲーム）に挑戦。チーム毎に協力して楽しく取り組んでいました。

児童会書記局の三浦会長と八木副会長で企画して先生方に申し入れて実現しました。ミイラづくりの競争では、最初は高橋有子先生と村上先生がミイラになり、二回目は、1年生の三浦君と百瀬君がミイラになりました。とても楽しい時間でした。書記局のみなさん、ご苦労様でした。



香深地区の三校による
合同学習を取り組みました
十月二十七日、香小の一年生と香中・礼小の特別支援学級による合同学習を取り組みました。図工で大きな貼り絵を制作しようとして、七名の子どもたちが協力して取り組みました。作品は、利尻富士をバックに、あつもととジュエルペットが登場する貼り絵です。
町民文化祭に出品して、多くの方に見て頂こうと思っています。



町民文化祭に向けて 全校一斉書道を取り組みました

香小伝統の全校一斉書道。体育館で1年生から6年生まで、みんなで書道をします。町民文化祭に向けての作品づくりをいっしょけんめいに集中して取り組んでいます。体育館の中で、自分が書く場所を決めて、そこで何枚も書き上げ、その中の一番の作品を先生といっしょに選びました。お昼頃にはみんな作品を仕上げていました。



集中して物事に取り組む、良い経験にもなります。日頃からの習字の成果が出ていました。



2学期後半のクラブは
ダンスを練習しています
二学期後半に入り、二年生以上の子どもたちはクラブ活動でダンスに取り組んでいます。十二月の「二学期がんばったね集会」で発表しようとして張り切っていて、子どもたちはとても楽しそうに踊っています。曲は「千本桜」ですが、「少しハードな振りもありますが、みんなついてきています」と、ダンスを指導する村上先生が紹介してくれました。

